

Knots アドバイザリーボード



第12回会合の様子

Knots は、公益事業をより公正な道筋で行うため、高い見識を持った方々に忌憚なくご指導を賜ることが出来るよう、アドバイザリーボードを設置し、ボードメンバーの皆様のアドバイスを頂きながら、団体運営を行っています。

- ・中山 裕之氏 (東京大学名誉教授/動物医療センターPeco 獣医療研究所長)
- ・多田 幸雄氏 (株式会社双日総合研究所 相談役)
- ・出来 由紀子氏 (株式会社フォスター 代表取締役)
- ・近藤 智子氏 (国立大学法人滋賀大学 非常勤監事/ちふれホールディングス(株) 社外取締役/全日本柔道連盟 監事/前MS&ADインシュアランスグループホールディングス株式会社 常勤監査役)
- ・奥野 敦史氏 (株式会社メディアプロデュース代表取締役)

理事・監事

- 代表理事.....富永 佳与子
- 業務執行理事.....白川 美玖
- 業務執行理事.....小椋 聡
- 理事.....佐藤 剣
- 監事.....堀尾 政博
- 監事.....岡田 裕正



ご寄附およびご支援のお願い

Knots は皆様の温かいご支援に支えられております。当法人の公益事業を将来に渡って継続的に運営し、今後、さらに内容を充実させ、人も動物も幸せになる社会を実現するために、皆様からのご寄附が大きな力となります。寄附金には**税制上の優遇措置**がございます。

『Knots ALOOHA Club (アローハ・クラブ)』【賛助会員】

Knots の理念に賛同して、支援して下さる個人または団体を募集しています。

- 【口数】個人会員：1口1万円より
- 法人会員：1口5万円より

※法人会員5口より、ご希望により Knots ウェブサイトにバナー広告を掲載させていただきます。



紺綬褒章の公益団体

公益社団法人 Knots は、環境省の推薦により、2021年1月に内閣府賞勲局より紺綬褒章の公益団体として認定されました。認定された団体に対する公益のための私財（個人は500万円以上、企業・団体は1,000万円以上）の寄附が紺綬褒章授与の対象となります。当法人へのご寄附に対してご希望の場合は、当法人が紺綬褒章の授与申請を行うことができます。



一般寄附

一般寄附も随時お願い致しております。ご寄附をいただいた皆様には、内閣府認定の公益事業「障害者自立支援事業」と「野生動物有効活用推進事業」として展開しているワンちゃん手作りおやつ「Knots あったらしいシリーズ」のセットをお送りさせていただきます。



Knots あったらしいシリーズ



すべて手作りで、ひとつひとつに愛情がこもっています。無添加・手づくりにごこだわった、愛犬に安心して与えられるおやつです。

会費及びご寄附の振込先

- 三井住友銀行 夙川(しゅくがわ)支店(普) 4120523 シヤ) ノッツ
- 三菱UFJ銀行 夙川(しゅくがわ)支店(普) 0055715 シヤ) ノッツ
- ゆうちょ銀行 四三八(普) 1469919 シヤ) ノッツ
- PayPay 銀行 すずめ支店 普通 3623967 シヤ) ノッツ

お問合せ

〒650-0032 兵庫県神戸市中央区伊藤町110-2
神戸ポートビル旧居留地 7F-11

TEL: 050-3702-8058 (電話受付時間: 9:00~17:00/月曜~金曜)

FAX: 050-3730-0738 (国内線用)

E-Mail: info@knots.or.jp

2024.3.15 版

<https://knots.or.jp>



笑顔と楽しさの溢れる
「誰一人取り残さない」
持続可能で多様性と包摂性のある
社会の実現に貢献します



Knots(ノッツ) は結び目という意味です。人も含めた全ての動物が、幸せに暮らせる社会を目指して事業を行っています。



公益社団法人 Knots

Public Interest Incorporated Association (PIIA) Knots

Knots: 小さな結び目が社会を変える

団体名の「Knots=結び目」の示す通り、市民・企業・団体・行政・学校・研究機関等と様々な連携を創り、笑顔と楽しさの溢れる「誰一人取り残さない」持続可能で多様性と包摂性のある社会の実現に貢献するために、以下の公益認定事業を行っています。

【人と動物の共生関連事業】

- ・りぶ・らぶ・あにまるずフェスティバル
- ・ドッグラン事業
- ・ずっと一緒に居ようよプロジェクト
- ・野生動物有効活用推進事業



マハロ (感謝) mahalo (Appreciation)

人と人、人と動物、動物と動物の「関係性を正しく理解し、お互いを尊重しバランス良く生きること」、それぞれの「いのちが調和すること」が幸せに繋がると考えています。

1995 阪神・淡路大震災

1996 動物救援事業 1 年後に行われた譲渡動物の調査に Knots 設立メンバーが参加

2004~2022

六甲山カンツリーハウス・ドッグランの事業運営受託



2009~

第 1 回 神戸アニマルケア国際会議 2009 開催 (ICAC KOBE)

2000 NPO 法人 Knots 設立



アクア (神) Aqua (God) © Satoshi Ogura

2000 2003~ 障害者自立支援事業発足
JTB「ペットと行く旅行」調査・提案・監修

2010

公益社団法人 Knots (内閣府認定) 設立

2004~

野生動物有効活用推進事業発足



ハウオリ (幸せ) Hau Ori (Happiness)

【SDGs 推進事業のキャラクター LINE スタンプ】



プカ・コモ (扉) puka komo (Door)



「アクア (神)」と「プカ・コモ (扉)」は、ハワイ語で「神の扉=神戸」という意味です。「マハロ (感謝)」「ハウオリ (幸せ)」「クレアナ (責任)」が、「One World, One Life—ひとつの豊かな地球は、ひとつひとつのいのちの幸せを繋いでいくことで構築されていく—」の実現に大切な、「お互いの存在に感謝し、生ある限りは幸せであることが、「いのち」に対する責任である」というメッセージを伝えています。



【SDGs 関連事業】

- ・SDGs 推進事業
—One World, One Life—
ひとつの豊かな地球は、ひとつひとつのいのちの幸せを繋いでいくことで構築されていく
- ・障害者自立支援事業

「誰一人取り残さない」持続可能で多様性と包摂性のある社会を目指して、「生き物としてのヒト」という視点を活かした各々の「いのち」に寄り添う社会システム構築に取り組みます。

2012~

奈良県と「いのちの教育」包括連携協定締結

2012

第 2 回 神戸アニマルケア国際会議 2012 開催



2014

第 3 回 神戸アニマルケア国際会議 2014 開催



2015

第 4 回 神戸全ての生き物のケアを考える国際会議 2015 開催

【Knots の沿革 (抜粋)】

2016~「教育ツール共有」事業開始

2016 論文:「伴侶動物との暮らしを活用した「高齢者が幸せに暮らせる社会システム」の提案



【教育・啓発・研究関連事業】

- ・奈良県「いのちの教育展開事業」連携協定事業
- ・教育ツール共有事業

- ・りぶ・らぶ・あにまるずシンポジウム
- ・ICAC KOBE (神戸すべての生き物のケアを考える国際会議)
- ・コンサルティング事業
- ・情報提供事業

「生き物としてのヒト」という視点を活かした各々の「いのち」に寄り添う社会システム構築に向け、情報交流、啓発、教育、研究を行います。

2017~ 神戸市「人と猫との共生推進協議会」監事団体

2019~2020

神戸市動物愛護フェスティバル開催



クレアナ (責任) kuleana (Responsibility)



2021

- ・紺綬褒章公益団体認定
- ・公益認定事業に SDGs 推進事業を追加

2021~

- ・兵庫県・多可町と包括連携協定締結
- ・多可町 SDGs 普及展開事業受託
- ・こうべ動物共生センター (神戸市) 管理運営受託



2022

多可町が内閣府「SDGs 未来都市 2022」に選定される

2023

多可町 SDGs オープンイノベーションプラットフォーム「クリアグリーン TAKA」発足

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

One World, One Life



公益社団法人 Knots は持続可能な開発目標 (SDGs) を支援しています

Please Join Us!

共生という言葉には、「お互いの存在に感謝し、一緒に幸せに暮らしていこう」という願いが込められています。

Knots は、人と動物の共生及び SDGs を推進し、人も含めたすべての動物がより大きな喜びを感じながら、幸せに暮らせる社会の実現を目指しています。